

第2学年国語科書写（硬筆）学習指導案

日 時 平成23年11月11日（金）1校時

児 童 2年3組 男12名女13名計25名

指導者 西 前 敏 子

1 単元名 感謝のお手紙を書こう

2 単元について

(1) 児童の実態について

児童はこれまでに、外形・筆順・点画のつけ方や交わり方・点画の組み立て方といった文字を正しく書くための大切な要素を学習してきた。文字の中心を見つける学習については、2年生になって初めて学習したばかりの内容である。

7月に行った書写の意識調査では、ほとんどの児童が「書写が好きだ」と答え、意欲的に書写の学習に取り組んでいる。しかし、学習したことを日常の場面に生かし、意識しながら書くといったことについては、まだ意識が低い。文字を早く書こうとする気持ちが強すぎて、乱雑になってしまう児童もいる。

(2) 教材について

学習指導要領国語科第1学年及び第2学年の書写に関する事項は、「ア 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形に注意しながら、丁寧に書くこと。」「イ 点画の長短や方向、接し方や交わり方に注意して、筆順に従って書くこと。」である。

本単元は、これまで学習したことを生かして、文字の中心を整えて書くことに重点を置きながら日常生活の場に生かす教材である。勤労感謝の日に向けて、親しい人やお世話になっている人に感謝の気持ちを伝えるために、送る言葉を考え丁寧に書くことをねらいとしている。

(3) 指導にあたって

本単元では、既習内容である基準を適用することを基盤に、中心に気をつけて書くことを学習する。学習を進める上で、次のことに留意しながら、指導にあたっていく。

- ・お世話になっている方にお手紙を書くという目的意識をもたせることで、意欲的に楽しみながら学習できるようにする。
- ・文字の中心をそろえて書くために、基準を意識させながら書かせていく。
- ・批評の場面では、シートを活用することで、中心をそろえて書くことができたかどうか視覚的にとらえることができるようにする。
- ・友だちのよいところを認め合う相互評価を取り入れることで、自分や友だちのよいところを知ることができるようにさせる。
- ・書写の授業時間に身に付けた力を、日常の場で発揮できるようにしていきたい。

3 単元の目標

○感謝の手紙を送る活動を通して、お世話になっている方に対し感謝の気持ちと態度を育てる。

◎文字の中心に気をつけて手紙を書くことができる。（書写）

○形や色を工夫してお手紙に飾りを作ったり絵を描いたりすることができる。（図工）

4 単元の評価規準

【関心・意欲・態度】 意欲的に書こうとしている。

【知識・理解】 文字の中心に気をつけて書くときの基準を理解している。

【技能】 文字の中心に気をつけて書くことができる。

5 単元の指導計画（4時間）

- (1) 学活 お世話になっている人に対して、感謝のお手紙を書くことについて話し合う…1時間
- (2) 書写 文字の中心に気をつけて、手紙を書く練習をする。…1時間（本時）
文字の中心に気をつけて、丁寧に清書をする。…1時間
- (3) 図工 お手紙に飾りを作ったり絵を描いたりする。…1時間

6 本時の目標 (2/4)

- (1) 目標
 ・文字の中心に気をつけて、手紙を書くことができる。
- (2) 評価規準
【関心・意欲・態度】 意欲的に練習に取り組んでいる。
【技能】 文字の中心に気をつけて書いている。
- (3) 研究に関わって
 本時は、「生かす」場の工夫に重点をおいた指導を行う。
 ・文字の中心に気をつけて書くために基準を意識させながら書かせたい。
- (4) 展開

段階	学習活動	教師の支援	準備・評価◎
気づく	1 本時の学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">文字の中心をそろえて、お手紙を書こう。</div> 2 基準を理解する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 中心を見つける手がかり ・縦画・点の中心 ・画と画とが接するところ ・横画の真ん中 ・外形の幅の真ん中 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・誰に手紙を書きたいか発表させることで意欲を高める。 ・漢字の中心を見つける手がかりは既習事項なので、掲示物を参考にしながら、確認程度とする。 	拡大した手紙 掲示物（廊下）
7 できる	3 基準に気をつけて書く。 ・しの木小学校 ・二年三組 ・自分の名前 4 ひらがなの場合の基準について確かめる。 5 基準に気をつけて「ありがとう」を練習する。 6 「ありがとう」に気をつけて、お手紙を書く。 7 自己批評をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・中心線の入ったワークシートに書かせる。 ・文字を書くときの正しい姿勢、鉛筆の持ち方に注意させる。 ・漢字と同様の基準であることを確認する。 ・「ありがとう」など共通する文字で気をつけることを確認する。 ・段階を踏んだ練習用紙を使って練習させる。 ・透明シートを使って、自己批評させる。 	練習用紙 鉛筆 ◎意欲的に取り組むことができたか。 透明シート 赤ペン
28 まとめる・生かす 10	8 自己評価をする。 9 相互評価をする。 10 次時の学習内容を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・基準に沿って評価ができるようにする。 ・隣のお友だちと書いた文字の良いところを見つけ、言葉で伝えるようにする。 ・次時は、お手紙の清書することを伝え、次時の学習への意欲を高める。 	◎文字の中心に気をつけて書くことができたか。